



京都ビルメンニュース

公益社団法人設立にあたって

会長 植西 雅史



このたびの未曾有の大災害により犠牲になられた方々のご遺族に対し、深くお悔やみを申し上げますとともに、被害にあわれた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

日ごろは、当協会に対し多大なるご協力を賜り、誠にありがとうございます。たく厚く御礼申し上げます。

さらに、皆様の温かいご支援のもと、着実に各種事業を推進させていただいております事、重ねて御礼申し上げます。

さて、当協会はこのたび平成23年4月11日付けで京都府より認定を受け、念願の『公益社団法人』への移行をいたしました。これもひとえに関係各位のご尽力ご指導の賜物であると衷心より感謝申し上げます。半世紀前この地で産声を上げた当初より、この認定取得は諸先輩方の目標

であった「業界の地位の向上」の到達点と言っても過言ではないと考えます。従前から公益性を中心に据えた事業を展開してまいりましたが、今後はその集大成の新たな出発点と位置づけ、より一層の努力を重ねてまいり所存です。皆様の変わらぬご支援ご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

また、申請から答申・認定まで6ヶ月という驚異的なスピード取得を果たしながら、新定款には「正会員の要件」として、原則社会保険・労働保険に加入し、ビル管理法に基づく知事登録をして斯業を2年以上経営していることなどを初めて掲げさせていただきました。これは、正会員や賛助会員が専門的な技術や知識向上のために行う教育事業や障がい者・就労弱者等の支援、

また安全に留意して災害防止を図るなど総合的な研究・調査などの事業を通じ、社会貢献を中心に活動していくという目的には必要不可欠な条件と考えております。

さらに、建築物機能の維持管理に関する情報や知見を提供し、広く一般に公衆衛生の向上を図る情報を発信する事業も充実させてまいります。

今後とも、より一層地域に根ざしながら組織強化を図り、多数の方が利用するビルにおける衛生的環境の確保を期して、皆様のお役に立つことが出来れば幸いに存じます。何卒、変わらぬご厚誼ご鞭撻を頂きますようお願い申し上げます、新法人移行のご挨拶とさせていただきます。



副会長
河本 豊



副会長
山元 孝信



副会長
花田 之宏

社団法人から公益社団法人として生まれ変わる

5/18 ホテルグランヴィア京都

公益社団法人京都ビルメンテナンス協会では、平成23年5月18日(水)、午後4時より、ホテルグランヴィア京都において、第32回総会を開催しました。

今総会は、以前から取り組んで来ました、社団法人から公益社団法人へと移行準備を進め、この度、京都府より4月11日に認可され、公益社団法人としての再出発となる設立総会となりました。

第32回通常総会、会員企業(社員)の58社が参加する中、司会を森田清孝総務厚生副委員長がつとめ、議場にオリックス・ファシリティーズ(株)奥本英昭氏が選出されました。

冒頭、植西雅史会長は挨拶の中で「皆さん方のご努力により、念願の公益社団法人として認められる事になりました。これからは、更に公益性を高め、より一層、協会の発展の為、一致団結し邁進しましょう」と力強く述べられました。

続いて、1号議案の平成22年度事業報告並びに決算報告、2号議案平成23年度事業報告、決算報告を議場に諮り承認可決された後、公益社団法人移行後の平成23年度事業計画及

社団法人 京都ビルメンテナンス協会 通常総会



び収支予算を議場に提案した結果、満場一致で可決されました。

総会終了後は、隣に会場を移し公益社団法人設立記念祝賀会が開催され、これまで当京都協会の理事役員として多大なる功績を果たされて来られた、天野亮氏、小坂光一郎氏、山下麗雄氏の三名に感謝状を贈呈し会場から大きな拍手で功績を称えました。

引き続き来賓ご挨拶では、山田啓

二京都府知事(代理・健康福祉部 藪善文副部長)、門川大作京都市長(代理・保健福祉局保健衛生推進室生活衛生課土井直也課長)をはじめ、全国ビルメンテナンス協会の有永篤副会長、北は北海道協会山田会長、南は沖縄協会井上会長が遠い所ご来席頂き、また全国の協会より多くの関係者もお祝いに駆けつけてくださり盛大に開催されました。



「清掃のプロをめざして…」

5/12 中小企業会館



5月12日、公益事業推進委員会主催の「ビルクリーニング基礎講座・初級編」が中小企業会館において開催されました。

これは今年度新しく会員各企業に採用された新入社員を対象に、清掃の基本であるハウキ、モップ、タオルなどの正しい扱い方を学び、明日

からの仕事に役立てようというものです。

参加した9名のフレッシュな新人さんは、協会が誇るベテラン講師陣から、道具を使いこなす上でのコツを直接伝授され、少しは自信につながった様子でした。(公益事業委員会)



第1回「小学校清掃講習会」開催

4/11 精華台小学校

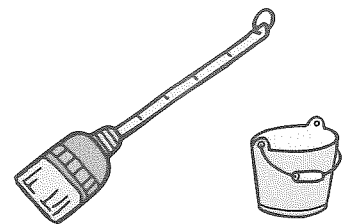
去る4月11日、精華町立「精華台小学校」において、当協会公益事業委員会の主催にて第1回「小学校清掃作業講習会」行なわれました。

5年生4クラス全員が参加し、当協会講師による実技指導があり、雑巾の絞り方からほうきのかけ方まで、清掃の基本を丁寧に教わりました。

この事業は、小学生が毎日の清掃を通じて、自らの学校を美しくする事の大切さを学ぶとともに、環境に対するとりくみを考えるきっかけになればと始められました。

ご希望があれば訪問いたしますので、教育活動の一環としてぜひご利用ください。

お問い合わせは当京都協会事務局まで。



東日本大震災

この度、3月11日に発生した東日本大震災で多くの方が被災され、未だに避難生活を余儀なくされた方々がいる中で、当京都協会として何ができるのか、何をしなければならないのかを検討し緊急連絡で、会員・賛助会員に救援物資を募り、京都商

マスク・石鹸など 5千個の支援物資を送る

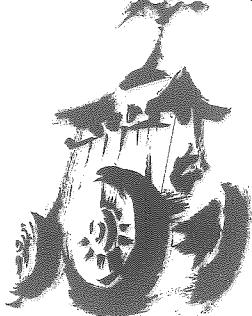
工会議所を通じて救援物資を送りました。

物資は、マスクをはじめタオル、石鹸など5千個あまりを提供し、被災された方々に少しでも役に立てればと会員・賛助会員から物資を提供頂き更に、第2便として再度物資を

募り、多くの協力を得て4月18日に発送いたしました。

この度の、震災は社会に大きな影響を与え、今後の日本のあり方を考える大きな転換期となることは間違いなく、私たち一人ひとりが何を考え、何をしなければならないのかと考えさせられるものであり、当京都協会としてもこの度の震災を踏まえて今後の活動を見つめ直して行きます。

第21回「祇園祭」クリーンキャンペーンに協賛



日本の三大祭と言われる祇園祭が今年も近づき、日本はもとより世界からも多くの観光客が祇園祭を楽しみに来られます。

当京都協会では、毎年、祇園祭のクリーンキャンペーンに協賛し、地

域環境貢献活動の一環として散乱するごみや空き缶やペットボトルなど、美化運動としてクリーンボックスやゴミ箱を提供しています。

このゴミ箱には、当協会名が書かれており、それぞれに設置されておりますが、祇園祭をみんなの手で綺麗な祭りにして頂きますようご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い致します。

■ 我社の取り組み

株式会社 美津和商会

当社は、昭和30年京都市左京区菊鉾町にて創業し、今日まで56年にわたり「資質の向上と顧客の信頼」「作業の効率性」「良い人材育成」を经营理念として業務に取り組んでまいりました。

大きく変わっていく社会情勢に対応しながら誠実に努め、また深刻な環境問題を取りあげ、地球環境の保全のためISO 14001を取得し、今「我々に出来ることは何か」を考え社会貢献に取り組んでいます。



会員の変更事項

(H23.5~H23.5月)

賛助会員入会

- ユシロ化学工業(株) (平成23年5月1日入会)
代表者 大胡栄一 氏
住所 〒573-0005 大阪府枚方市池之宮3丁目5-1
電話 072-848-7211 FAX 072-848-7220

コラム 第十五話 「大人の引き出し」

■ 犬ではない狛犬

神社では、拝殿の前や参道の両側に、向かい合う2匹の狛犬が置かれています。狛犬と呼ばれてはいますが、その姿は犬ではなく、ライオン(獅子)です。狛犬は、神社の境内を守る番犬のようなもの。拝殿に向かって右の狛犬が、口をあけた「阿」、左が口を閉じた「吽」です。稲荷神社の狐や春日大社の鹿などほかの動物が置かれている神社もあります。

<阿吽の呼吸>

2人の人が呼吸までぴったり合わせるようにいっしょに行動する様子を「阿吽の呼吸」といいます。

■ 稲荷神社の狐

神社の動物といえば狛犬ですが、稲荷神社では狛犬ではなく狐の像が置かれています。

その役割は狛犬とはちがいで、神社を守る番犬というよりは、いろいろお手伝いをする神様の使いのようなものです。稲荷神社は農耕の神様で、ちょうど田植えの季節に狐が人里にあらわれる習性があることから、稲荷神社と狐とが結びついたといわれています。

■ 鎮守の森

神社の参道や社殿のまわりを囲んでいる森林のことを「鎮守の森」といいます。神社を遠くから見ると全体が小さな森のように見えて、よくわかります。まるで、鳥居が森の入り口のようにも見えます。東京・大阪などの大都市でも鎮守の森は貴重な緑としていこいの場になっています。

KBMA INFORMATION

■ 総務厚生委員会 ■

- 4月27日 委員会開催
5月13日 二役会議開催
5月18日 第32回通常総会
設立記念祝賀会 ホテルグランヴィア(別欄掲載)

予定

- 6月3日 委員会開催
6月8日 KBMAチャリティゴルフコンペ

■ 広報委員会 ■

- 4月25日 委員会開催
5月9日 HP打ち合わせ
6月 KBMA vol.53号(春号)発行

予定

- 7月1日 KBMA vol.54号(夏号)発行予定

■ 経営開発委員会 ■

- 5月13日 委員会開催

- 6月14日 委員会開催

■ 安全衛生委員会 ■

- 5月13日 委員会開催

予定

- 6月16日 委員会開催 安全と健康管理講習会

■ 公益事業委員会 ■

- 4月11日 小学校清掃指導
4月22日 委員会三役会議開催
5月10日 委員会開催 講師・インストラクター合同会議
5月12日 ビルクリーニング基礎講座・初級(第33回)(別欄掲載)

予定

- 6月11日 小学校清掃指導
ビルクリーニング基礎講座・初級

- 9月7日(第34回)
ビルクリーニング基礎講座・中級
9月22日(第106回)・10月24日(第107回)・
11月17日(第108回)・12月8日(第109回)
平成24年1月12日(第110回)・1月16日(第111回)・1月19日(第112回)
ビルクリーニング基礎講座
8月26日(第5回)
開催場所上記何れも
京都府中小企業会館801会議室
京都精神保健福祉施設協議会指導
6月13日~15日・6月20日~22日(初級)
7月4日~6日・7月11日~13日(中級)
7月25日~27日・8月1日~3日・
8月8日~10日(上級)

■ 青年部 ■

- 5月9日 委員会開催
6月7日 青年部会西日本サミットin 四国

KBMAニュース第53号(2011年春号)
編集人/広報委員会 発行人/植西雅史
発行所/公益社団法人京都ビルメンテナンス協会
〒615-0042 京都市右京区西院東中水町17 京都府中小企業会館6F
TEL075-314-8021 FAX075-314-3860
ホームページ <http://www.kyoto-bma.or.jp/>
印刷所/洛西プリント社

ビルメンテナンスのプロ集団に仲間入りしませんか?

私たちは多くの企業様の加入をお待ちしています。
詳しくはホームページ「(公社)京都ビルメンテナンス協会検索」をごらん頂くか、協会事務局までご遠慮なくお問い合わせください。